



沼津市立第四小学校
通級指導教室「おひさま」
TEL 931-0354
FAX 931-0367
令和7年4月14日
令和7年度 No.1

春風

新年度がスタートしました。

桜が咲き誇る中、学校に子供たちの元気な声が響き始めました。子供たちは新学年への期待とやる気で満ちているのではないのでしょうか。色々な場面でそのよさを発揮しながら過ごすことができるように、在籍校と保護者と連携し、協力して支援していきたいと思います。



「おひさま」という名前にこめた思い

子供はすべてが「おひさま」のように大切な存在です。どの子もみんな、「おひさま」として私たちにあたたかい気持ちをもたらし、明日へのエネルギーを与えてくれる、すてきな存在です。

そして、通級指導教室「おひさま」は、子供たちも、保護者の方も、学級担任の先生方も、「おひさま」の子供たちを取り巻くすべての人が、明るいおひさまのような笑顔になれる場所でありたいと願っています。

このような思いをこめて「おひさま」という名前をつけました。保護者の皆様と学校と通級指導教室が連携して、よりよい方向を探していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

4・5月の予定



4月18日(金)保護者面談開始(5月2日まで) 第四小おひさま教室にて
新規通級児童保護者と3月の面談未実施保護者は、全員実施。
継続通級児童保護者は、希望者のみ実施

5月 7日(水)「おひさま」指導開始

16日(金)研修会のため、2組(雄谷)・3組(中村)の指導はお休みです。

28日(水)おひさま合同保護者懇談会「ぽれぽれ」10:30~11:30 大岡小
「新学年になって」(詳細は後日配布するプリントを見てください。)
裏面「保護者同士がつながる」に説明があります。

*状況により予定が変わることがあります。変更がある場合は、おたよりや「おひさま」の連絡メールなどでお知らせします。

家庭と学校と通級のつながり

年度初めは環境の変化が大きい時期です。期待と同時に不安も大きくなります。そんな時こそ、みんなでつながりを持ち、連携することが大切です。多くの視点を持ち、それぞれが支援をすることで、子供が落ち着いて生活することができると思います。



◆ 支援会議(ケース会議)を通してつながる

支援会議(ケース会議)は、子供たちがよりよく学校生活を送るにはどうしたらいいのかを考える会議です。「おひさま」担当者と保護者による保護者面談もその一つです。場合によっては、担任、特別支援教育コーディネーター、保護者、通級担当者など、多くの関係者が集まることもあります。子供の実態に合わせて目標を確認しながら、それぞれが支援の方法を探っていきます。子供の成長のためにはとても有効な方法だと思います。年度初めや学期末、年度末などに計画することが多いのですが、子供たちの様子に合わせて臨時で開催する場合もあります。要請があれば、「おひさま」担当者も在籍校での支援会議に参加することが可能ですので、必要に応じて声をかけてください。

◆ 個別の指導計画作成でつながる

通級児童には「個別の指導計画」を作成しています。一人一人の子供の実態を見極め、今年一年を通してどんな力を付けていきたいか、そのために、どのように支援していけばよいかを一緒に考えます。家庭・学校・「おひさま」三者連携の柱となる大切な指標です。目標を達成することで、達成感(「できた」「嬉しい」という気持ち)や自己肯定感(自分の良さを認める気持ち)を培うことができるように、できるだけ具体的な目標を設定していきたいと思います。

◆ 保護者同士がつながる

5月28日(水)大岡小おひさま教室にて、合同保護者懇談会「ぼればれ」を行います。「ぼればれ」は、おひさま5校(第四小、原小、原東小、大岡小、大岡南小)保護者のみなさんが担当者を交えて自由に話し合う会です。年間2回計画しています。今回は「新学年になって」をテーマに、日頃感じていることを、保護者のみなさんに話し合ってください。お互いの経験や情報をもとに、不安に感じていることや効果のあった手立てなどを共有していくことができます。参加を希望される方は、後日配布するお知らせを読んでお申し込みください。

おひさま担当者より

2組の担当者が変わりました。保護者や在籍学級との情報交換を密に行いながら、「おひさま」の教室で子供たちが笑顔になれるよう、指導内容を充実させたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

担当 1組 まつもと けん 松本 研 2組 おおや みき 雄谷 美紀 3組 なかむら つねひろ 中村 恒裕